

カレンダー	11-2
カレンダーを表示する	11-2
スケジュールを登録する	11-2
休日を設定する	11-4
スケジュールなどの詳細を確認／編集する.....	11-4
カレンダーから利用できる機能.....	11-5
アラーム	11-6
アラームを登録する	11-6
電卓	11-7
メモ帳	11-8
メモ帳から利用できる機能.....	11-8
カウントダウンタイマー	11-9
ボイスレコーダー	11-9
バーコードリーダー	11-10
バーコードを読み取る	11-10
読み取ったデータを確認／編集する	11-11
読み取ったデータを利用する.....	11-11
ワンタッチ機能の操作説明を表示する.....	11-12

カレンダー

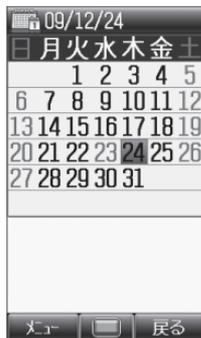
カレンダーを表示します。スケジュールを登録したり、休日を設定することもできます。

カレンダーを表示する

1

月単位のカレンダーが表示されます。

-  で登録のある日にカーソルを当てると、カレンダーの下に登録内容が4件まで表示されます。
-  /  を押すと先月／翌月のカレンダーが表示されます。
- 1ヶ月表示／1週間表示を切り替えるには ( P.11-5)



カレンダー画面
(月表示)

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶カレンダー**でも表示できます。

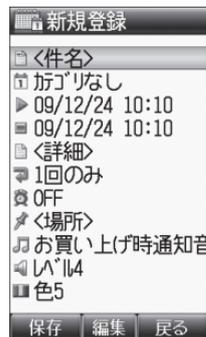
スケジュールを登録する

最大100件までスケジュールを登録できます。

1

2 で日付を選んで

 [メニュー]→新規登録



3 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
件名	> スケジュールのタイトルや要約などを入力
カテゴリ	スケジュールの分類を設定します。設定した分類のアイコンが「スケジュールアイコン」として待受画面に表示されます。 > カテゴリを選択
開始日時	> スケジュールの開始日時を入力
終了日時	> スケジュールの終了日時を入力
詳細	> スケジュールの詳細を入力
繰返し設定	> 繰返しの種類を選択 (→繰返し回数を入力)

項目	操作・補足
スケジュール通知	> 通知方法を選択
場所	> 場所を入力
スケジュール通知音	> 項目を選択 ・ お買い上げ時通知音 ・ 着うた・メロディ／ミュージック→ ファイルを選んで [決定]
スケジュール通知音量	> で音量を選択
イルミネーション	スケジュール通知起動時に点滅するイルミネーションのパターンを設定します。 > 色のパターン／OFFを選択

4 必要事項の入力が終了したら、 [保存]

スケジュールアイコン

スケジュールを登録すると、カテゴリで設定した分類のアイコンが当日の待受画面に表示されます。

例) 「」(会議)、「」(記念日)、「」(誕生日) など

- カテゴリで分類を設定しなかった場合は、「」が表示されます。
- 開始時刻を過ぎると、アイコンは消えます。

お知らせ

- 2000年1月1日00時00分から2099年12月31日23時59分までのスケジュールを登録できます。

スケジュール通知を設定した時刻になると

設定した内容に従って、スケジュール通知音やイルミネーションでお知らせします。スケジュール通知音を止めると同時にスケジュールの内容を確認できます。

- 1 スケジュール通知音が鳴ったら、
スケジュール通知音が止まり、その日のスケジュール一覧画面が表示されます。
- 2 さらに詳細を確認するには、

スケジュール通知音のみを止めるには (すぐに内容を確認しないとき)

- を押すと、待受画面に戻ります。
- [停止] を押すと、スケジュール通知音が鳴る前の画面に戻ります。
- / [停止] / [表示] / 以外のボタンを押すと、画面はそのままスケジュール通知音のみ止まります。 を押すと内容を確認できます。

お知らせ

- 次の場合は設定した時刻になってもスケジュール通知音は鳴りません。
 - ・ 通話中 (スケジュール通知画面と振動でお知らせ)
 - ・ マナーモード設定中 (マナーモードの設定内容でお知らせ)
 - ・ 電源を切っているとき (スケジュール通知は起動しません)
 - ・ 時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

休日を設定する

- 休日に設定した日は赤く表示されます。

1

2 (日付を選んで) [メニュー]→休日設定

3 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
曜日指定	> 曜日にチェック→  [OK]
当日指定*	> 1回のみ/毎年
全解除	すべての休日設定を解除します。 > 

※ 指定を解除する場合：当日解除

スケジュールなどの詳細を確認/編集する

1 →日付を選択

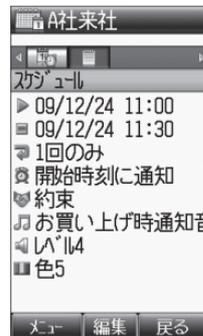


スケジュール一覧画面

2 スケジュールを選択

スケジュールの詳細が表示されます。

- でスケジュールタブと内容タブを切り替えられます。
- 編集するには：[編集]→
各項目の編集 (P.11-2手順3以降)



スケジュール詳細画面

アラーム

指定した時刻にアラーム音とアニメーション、イルミネーションでお知らせします。

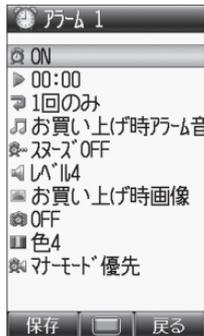
アラームを登録する

アラームは最大5件まで登録できます。毎日、または指定した曜日の同じ時刻にアラーム音を鳴らすことができます。

- アラームを設定すると、待受画面に「」が表示されます。

メインメニューから ツール▶アラーム

1 アラームを選択



2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
アラーム ON/OFF	アラームを設定／解除します。 > ON/OFF
時刻	> アラームを鳴らす時刻を入力
繰返し設定	> 繰返しの種類を選択（→ 曜日設定 の場合、曜日にチェック→  [OK]）

項目	操作・補足
アラーム音	> 項目を選択 ・お買い上げ時アラーム音 ・着うた・メロディ／ミュージック→ファイルを選んで*  [決定]
スヌーズ設定	スヌーズを設定すると、アラーム音は60秒間鳴ったあと、設定したスヌーズ間隔で5回繰り返し鳴ります。 > ON/OFF （→ONの場合、スヌーズ間隔を入力）
アラーム音量	>  で音量を選択
画像	アラーム音と同時に表示される静止画を設定します。 > 項目を選択 ・お買い上げ時画像 ・ピクチャー→静止画を選んで  [決定]
パイプレーション設定	アラーム音と同時に振動するパターンを設定します。 > パイプパターン/OFF を選択
イルミネーション	アラーム音と同時に点滅するイルミネーションのパターンを設定します。 > 色のパターン/OFF を選択
優先設定	マナーモード設定中にアラームが起動した場合、どちらの設定内容を優先するかを設定します。 > マナーモード優先/アラーム優先

※ SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選んで[決定]を押してください。

3 必要事項の入力が終了したら、[保存]

アラームを設定した時刻になると

設定した内容に従って、アラーム音やイルミネーション、画像表示などでお知らせします。

- 1 アラーム音が鳴ったら、いずれかのボタンを押す
アラーム音が止まり、確認画面が表示されます。
(を押した場合、確認画面は表示されません。)
- アラーム音を止めなくても、60秒後にアラームは止まり、確認画面が表示されます。

■ アラームを解除／再起動する

> **メインメニューから ツール▶アラーム▶アラーム登録**を選んで

[メニュー]▶**アラームON／アラームOFF**

- 登録内容を保持したまま、起動中のアラームを解除、または停止中のアラームを再起動できます。
- 起動中のアラーム登録には「」、停止中のアラーム登録には「」が表示されます。

■ スヌーズが設定されている場合は

いずれかのボタンを押してアラーム音を止めると、スヌーズを停止するかどうかの確認画面が表示されます。停止する場合は[停止]を押してください。

- を押してアラーム音を止めた場合、確認画面は表示されません。(スヌーズ設定はONのままです。)

お知らせ

- 次の場合は設定した時刻になってもアラーム音は鳴りません。
 - ・通話中（アラーム通知画面と振動でお知らせ）
 - ・**マナーモード優先**に設定中
 - ・電源を切っているとき（アラームは起動しません。)
 - ・時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

電卓

簡単な数値計算（加減乗除）ができます。

- 小数点を含む10桁まで表示できます。

メインメニューから ツール▶電卓

項目	ボタン操作
数字の入力	 0～9
+	
-	
×	
÷	
=	
小数点	
クリア	 C /  C/AC
+ / - 切替	
%	



11

ツール

■ 負の数を入力する

> 数字を入力したあとに、

- もう一度押すと、正の数に戻ります。

■ 計算例（-17+28.5を計算する場合）

-17+28.5=11.5

1 7   2 8  5 

メモ帳

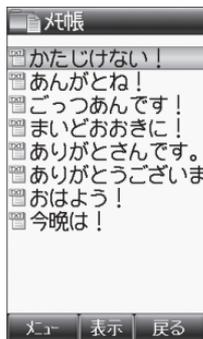
メモ帳として文章を登録できます。登録した文章はメールなどの文字入力画面に挿入することもできます。

メインメニューから ツール▶メモ帳

1 [メニュー]→新規

2 文章を入力

- メモ帳一覧の一番上に挿入されます。
- 最大64文字まで入力できます。



メモ帳一覧画面

メモ帳から利用できる機能

共通操作▶メインメニューから ツール▶メモ帳

■メモ帳を編集する

- > メモ帳を選択→ [編集]→編集
- 上書き保存されます。

■メモ帳を削除する

- > メモ帳を選んで [メニュー]→削除→1件/全件→ [YES]
(→全件を選択した場合は、操作暗証番号を入力)

■登録した文章の詳細を確認する

- > メモ帳を選んで [メニュー]→プロパティ

■メモ帳をメールの文字入力画面に挿入する

- > メモ帳を選んで [メニュー]→送信→S!メール/SMS→宛先など他の項目を入力 (S!メール P.12-4手順2以降/SMS P.12-8手順2以降) → [送信]

カウントダウンタイマー

指定した時間が経過すると、アラーム音とバイブレーション、イルミネーションでお知らせします。

メインメニューから ツール▶カウントダウンタイマー

1 アラームが起動するまでの時間を入力

2  [開始]

- タイマー動作を中止するには： [停止]

■アラームを停止する

> アラームが起動したら 

- 停止しなかった場合、30秒後に自動的に停止します。

お知らせ

- タイマー動作中に着信や他のアラーム動作があってもタイマー動作は継続します。ただし、他機能の動作中にタイマーが00分00秒になっても、アラームは起動しません。
- アラームの音量とバイブレーションのパターンは、音声着信の設定と連動しています。(P.15-2)

ボイスレコーダー

自分の声などを録音したり、通話内容を録音して、音声メモを作成できます。

- 1件につき約60秒間録音できます。
- 通話中の録音方法について (P.2-9)

メインメニューから ツール▶ボイスレコーダー

1 

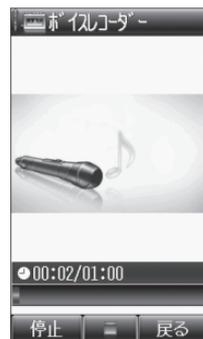
録音を開始します。

2 録音を終了するには、

- 録音した音声を再生して確認するには：

3  [保存]

録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。



お知らせ

- ボイスレコーダーで録音したファイルはアラーム音や着信音、スケジュール通知音などに設定できません。

バーコードリーダー

JANコードやQRコードをカメラで撮影して読み取り、保存できます。読み取った情報を利用して、URLへの接続、メールの送信、電話帳の登録などができます。

JANコードとは

幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。

QRコードとは

縦横に情報を持った二次元コードの種類です。

例)「SoftBank mobile phones」



バーコードを読み取る

- 読み取ったデータは最大10件登録できます。
- 分割されたQRコードは最大16個読み取れます。読み取り完了後は1件のデータとして保存します。

メインメニューから バーコード▶コード読取り

1 バーコードを画面中央に表示する

- 明るさを調節するには：(☒) / (#)
- ズームを利用するには：(🔍)
- ピントを合わせて固定するには：(📍)

2 (📍)

読み取りを開始し、完了すると認識結果が表示されます。

- 読み取ったバーコードが分割データの場合：(📍)→手順1、2を繰返す

3 (📄) [保存]

- 保存せずに読み取り直すには：

(📄)→(📍)→手順2へ

お知らせ

- JANコードとQRコード以外のバーコード／二次元コードは読み取れません。
- バーコードの種類やサイズによっては、読み取れない場合があります。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。読み取り中は、本機が揺れたりしないようにしっかり固定してください。
- 読み取り中でも明るさの調節はできますが、ズームレベルの変更はできません。
- 保存したデータには「yyymmdd_hhmmss」という形式で保存日時を示すタイトルが付きます。(yy:西暦年の下2桁、mm:月、dd:日、hh:時、mm:分、ss:秒)
- 傷、汚れ、破損、印刷物の品質、光の反射、QRコードのバージョンによっては、正しく読み取れない場合があります。

読み取ったデータを確認／編集する

メインメニューから バーコード▶保存データ一覧

1 確認する場合

データを選択

タイトルを編集する場合

データを選んで☒[メニュー]→名称変更→
タイトルを編集

■ 保存データを削除する

> 手順1でデータを選んで☒[メニュー]→1件削除→○

読み取ったデータを利用する

共通操作▶ **メインメニューから** バーコード▶保存データ一覧

■ 認識結果内のURLやメールアドレス、電話番号などを利用する

> データを選択→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
URL ([http://]、 [https://] から始まる)	URLに接続、ブックマークに追加 (☞P.13-8)
URL ([rtsp://] から始まる)	ストリーミング再生、ブックマークに追加
メールアドレス	S!メール新規作成 (☞P.12-4)、電話帳へ登録 (☞P.4-3)
電話番号	発信、メール新規作成* (S!メール☞P.12-4/ SMS☞P.12-8)、電話帳へ登録 (☞P.4-3)
電話帳データ ([MEMORY:] から始まる)	電話帳登録 ●「MEMORY:」は文字列の先頭にある必要があり ます。文字列の途中や改行後であっても認識さ れません。 ●「MEMORY:」が文字列にない場合は電話帳 データとして認識されません。 ●保存先設定に関わらず、本体電話帳に保存され ます。

※ ソフトバンク携帯電話番号のみ

■ 認識結果内の文字データをメール本文に貼り付ける

> データを選択→☒[メニュー]→メール本文へ添付→

S!メール/SMS→メールを作成 (S!メール☞P.12-4手順2以降/SMS☞P.12-8手順2以降)

■ 認識結果内の文字データをコピーする

> データを選択→☒[メニュー]→コピー→各項目の操作 (下記参照)

項目	操作・補足
すべてコピーする	> ☒[全選択]→☑
部分的にコピーする	> コピーしたい文字列の先頭(最後)へカーソルを移動→☑→文字列の最後(先頭)へカーソルを移動→☑

11

ツール

ワンタッチ機能の操作説明を表示する

本機の便利なワンタッチ機能の操作説明を表示します。

メインメニューから ツール▶便利なワンタッチ機能

1 機能を選択

操作説明と使用するボタンなどを表示します。

- ☒や☑で前後の機能を表示できます。



例) 拡大ルーペ

お知らせ

- ショートカットアイコン (☞P.1-19) やプライベートメニュー (☞P.1-20) からでも表示できます。